

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 法と現代	ビジネスと法Ⅱ	根岸 治彦	2 年次	秋

授業のキーワード	ビジネス社会の基礎知識。トラブル回避・日常生活で起こる法的問題の解説と解決。
授業の概要	手形小切手の基本的な仕組みと実務。手形小切手を取り巻く銀行取引。ビジネス社会での事故、トラブルの防止や対処方法を解説します。授業は手形、小切手のほか預金から借り入れまでをプリントを配付し進めます。
期待される学習成果（目標）	ビジネス社会で日常的に出てくる問題やトラブルをわかりやすく解説し、結果としてトラブルの未然防止や解決に役立てます。編入学者には手形、小切手法の基礎を学べます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	商法とは・商人とは・取引とは。	商法概論。ビジネスを規制する各種法律について。ビジネス社会の約束。	第 9 講	偽造・変造・盗難・紛失	手形の偽造、変造、盗難、紛失対策
第 2 講	預金	預金の種類。預金業務の基礎知識。	第 10 講	小切手に特有の法律知識	小切手に特有な法律知識と有用な利用方法。
第 3 講	当座預金	当座預金とはどういう預金。	第 11 講	融資取引	融資業務の基本事項・相手方。
第 4 講	手形・小切手の役割と使われ方。	手形・小切手の基礎知識と経済的機能について。	第 12 講	手形貸付・手形割引	手形貸付と手形割引の法的性質と役割。
第 5 講	手形の要件と振出し	振出し前に必要な法律知識。手形要件と記載の仕方。手形交換所とは。	第 13 講	証書貸付とは。期限の利益喪失とは。	銀行取引約定書と期限の利益喪失に関する事柄。
第 6 講	手形の裏書とは	裏書方法と裏書の効果・手形保証。	第 14 講	担保・保証・質権について。	不動産担保とはどういうものか・預金担保・有価証券担保等・登記とは。
第 7 講	手形の満期と支払い	受取の注意と満期そして時効。	第 15 講	関連事柄・まとめ。	法務局・公証人役場・(商業・不動産) 登記簿謄本と見方。
第 8 講	手形の不渡り・事故	手形の不渡りと事故対策、回収方法。	定期試験		問題分の正否、文章内に適語の穴埋め。
評価方法		定期試験 85%に日常の授業貢献度を 15%加味する。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
なし（毎回レジメ等を配付します）			手形小切手のことならこの 1 冊（改訂版）		